

平成25年1月10日発行



米沢国道維持出張所通信

工事による通行規制にご理解ご協力をお願い致します

13

113

現在、米沢国道管内では約30箇所で工事が行われています。国道を利用される方々にはご不便をおかけしておりますが、通行規制が何箇所も重複しないよう、各工事と調整しながら進めておりますのでご理解とご協力をお願い致します。



手ノ子橋 「乾式吹付耐震補強工法」の様子

【沼沢地区橋梁耐震補強工事 請負者:小国開発(株)】

現在手ノ子橋では、地震に強い橋にするため橋脚を太くする作業が行われています。橋脚を太くするためには、既設の橋脚にセメントを塗り厚くしていきますが、手ノ子橋では従来の職人さんによる手塗りの工法ではなく、山形県でもまだ珍しい、機械による「乾式吹付工法」が行われました。

川の中に立てる橋脚は、河積阻害率(水の流れを邪魔しない基準)に基づいて施工されます。今回の施工では、約6センチの厚みを足し強い橋脚に生まれ変わります！



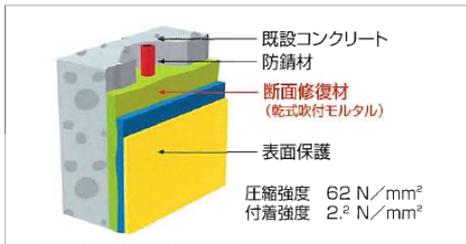
【乾式吹付耐震補強工法】とは？

既設のコンクリート構造物に対して鉄筋とポリマーセメントモルタル乾式吹付工法による耐震補強工法です。短期間での施工が可能になり、工期短縮やコスト削減が図れます。

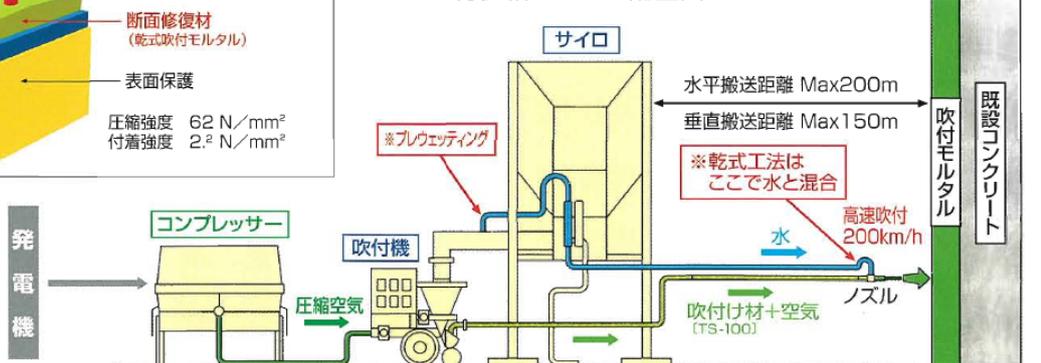


人かでの作業と比べると…

- ・作業時間が短縮できる (約8分の1の時間)
- ・作業人数が少なく済む
- ・気温が低い冬場でも品質に影響が出にくい



乾式吹付耐震補強工法 吹付供給システム配置図



施工の流れ

施工① 鉄筋組み立て



既設の橋脚に鉄筋が組み立てられます。

セメントが入っているサイロから、約100m先にある手/子橋までホースが伸びています。セメントのホースと水のホースに分かれていて、作業する人が手で調節することができます。

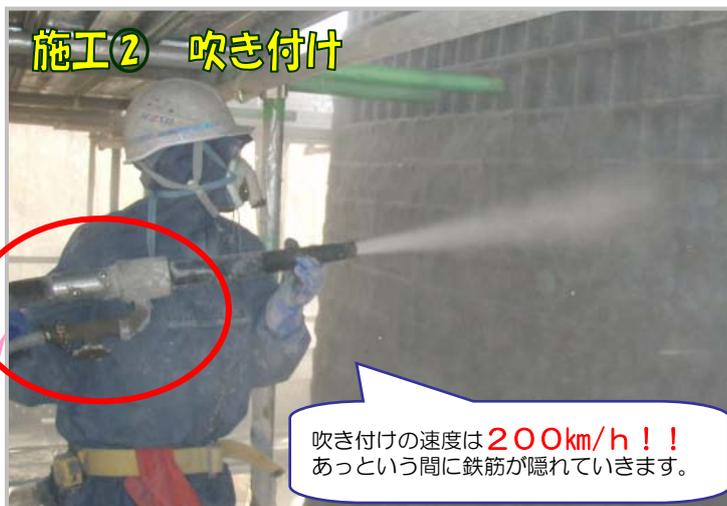


注目!

吹き付けているセメントは、中に繊維が混ざっていて、接着しやすくなっています!



施工② 吹き付け



吹き付けの速度は200km/h!!
あっという間に鉄筋が隠れていきます。

施工③ 仕上げ



仕上げにコテでならし、表面塗装をして完成です。

施工中の橋梁耐震補強工事

【工事内容】

舗装・橋脚補修・コンクリート補修（断面・ひび割れ）・支承防錆処理・落橋防止装置工・排水管交換・伸縮装置交換・塗装 等

橋によって作業内容が異なりますが、強い橋にするために様々な施工が行われています。

国道13号（計7橋）

- ・栗子橋
- ・赤浜橋
- ・糠野目側歩道橋
- ・津久茂橋
- ・津久茂橋側歩道橋
- ・大橋
- ・羽黒橋

国道113号（計11橋）

- ・中野橋
- ・向大沢橋
- ・横根片棧橋
- ・松岡橋
- ・向大石橋
- ・紅葉橋
- ・岩屋橋
- ・登戸橋
- ・新間瀬橋
- ・新宇津橋
- ・手ノ子橋

工事もようやく完成をおかえようとしています。工事中には数箇所規制が行われ、ご通行のみなさまには大変ご迷惑をおかけしました。皆様のご協力、大変ありがとうございました。また、3月末まで続く工事もありますので引き続きご協力をお願い致します。



片側
交互
通行

米国HPの管内工事情報では、現場代理人手作りの進捗状況を毎月UPしています!是非ご覧ください☆
→ <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/yoneiji/contents/Kouji.html>

～国道13号・113号を維持管理しています～

ご意見・お問い合わせは

国土交通省 山形河川国道事務所
米沢国道維持出張所

〒992-0011 米沢市中田町260-2
TEL 0238-37-5300 FAX0238-37-5303



お気軽に
お電話
ください!

